

活動報告資料 令和4年11月～令和5年3月14日までの報告

(1) 活動報告概要

項目	日時	場所	参加人数	目的・内容	実施結果など	備考
①環境保全活動	11月6日(日) 10:00～12:00	東:道	31人	目的:散策などの健康づくりのための市民の憩いの場づくり 内容:草刈り	・谷の道が散策に利用しやすい道になった。	
	11月15日(火) 10:00～12:00	西:草原	11人	目的:多様性の高い二次草原の復元 内容:クズの根へ枯殺剤(ケイピン)の打ち込み、セイバンモロコシの根からの駆除	・令和3年度に実施した箇所(ナンキンハゼの周辺)と、そこから南側に範囲を広げ、計150本(1株につき1～3本)のケイピンエースをクズの根本に打った。	
	12月4日(日) 10:00～12:00	東:道 西:草原	32人	目的:散策などの健康づくりのための市民の憩いの場づくり、多様性の高い二次草原の復元 内容:草刈り	・尾根の道などが散策に利用しやすい道になった。 ・西側草原の草刈りが進んだ。	
	12月20日(火) 10:00～12:00	東:A湿地、C湿地、D湿地	15人	目的:湿原環境と湿原植物の保全 内容:草刈り、泥上げ(A湿地)、ハゼノキの伐採(A湿地)	・A湿地の草刈り、4段目の泥上げとヤマトサンショウウオの産卵床づくり、日照を阻害していたハゼノキの伐採をすることができた。 ・C湿地、D湿地の草刈りが実施できた。	
	1月9日(月・祝) 10:00～12:00	西:ツツジ林、草原	36人	目的:多様性の高い二次草原の復元、ツツジの開花の促進 内容:草刈り	・西側草原の草刈りが進んだ。 ・ツツジ林の日当たりを良くすることができた。	保全活動の時間の中で、利用プログラムの試行としてピザ窯づくりと間伐材を使ったピザ焼きを実施。
	1月17日(火) 10:00～12:00	西:ツツジ林、草原、疎林	12人	目的:多様性の高い二次草原の復元、ツツジの開花の促進 内容:草刈り	・西側草原の草刈りが進んだ。 ・ツツジ林の日当たりを良くすることができた。	
	2月5日(日) 10:00～12:00	東:竹林 西:草原	61人	目的:竹林の保全、多様性の高い二次草原の復元 内容:枯れた竹の除去、草刈り	・枯れた竹の除去が進んだ。 ・西側草原の草刈りが進んだ。	泉大津高校の生徒2名、里山講座のサポートにガールスカウト25名が参加。
	2月16日(木) 13:30～16:00	東:湿地	16人	目的:湿原環境と湿原植物の保全 内容:各湿地の今後保全作業内容について現地で確認、G湿地のロープ柵の位置決め	・今後の湿地保全作業について、現地を確認しながら検討できた。 ・2月の平日活動で設置するG湿地のロープ柵の位置を決めた。	「湿地保全作業検討会として開催
	2月21日(火) 10:00～12:00	東:G湿地	15人	目的:湿原環境と湿原植物の保全 内容:G湿地のロープ柵づくり、	・G湿地の外周に、ロープ柵を設置する事ができた。 ・3月に予定している階段づくりの場所の下見を実施した。	
	3月12日(日) 10:00～12:00	東:竹林 西:草原	35人	目的:竹林の保全、多様性の高い二次草原の復元 内容:枯れた竹の除去、草刈り	・枯れた竹の除去が進んだ。 ・竹林沿いの道が通りやすくなった。 ・西側草原の草刈りが出来た。	泉大津高校の生徒6名が参加。
3月14日(火) 10:00～12:00	西:道	13人	目的:散策などの健康づくりのための市民の憩いの場づくり 内容:西側草原から惣ヶ池に降りる道の階段づくり	・西側草原から惣ヶ池湿地に降りる道2箇所階段を設置した。		
②保全活動 ミーティング	11月6日(日) 12:45～14:00	信太山丘陵 里山自然公園	13人	・保全活動計画 ・生き物横断管の現地確認等	・年度内の活動内容を検討した。 ・整備工事後の生き物横断管の現地を確認し、より生き物が利用しやすい環境とするための方策を検討した。	
	12月4日(日) 12:45～14:00	信太山丘陵 里山自然公園	14人	・保全活動計画 ・メインエントランスの向かいから耕作地へ降りるルートの現地確認等	・年度内の活動内容を検討した。 ・前回の保全活動ミーティングで、道づくりの提案があった、耕作地へ降りるルートの現地を確認した。	
	1月9日(月・祝) 12:45～14:30	信太山丘陵 里山自然公園	17人	・保全活動計画 ・今年度の保全活動の振り返り	・年度内の活動内容を検討した。 ・次年度の保全活動計画を考えるにあたり、今年度の保全活動の振り返りを行った。	
	2月5日(日) 12:45～13:45	信太山丘陵 里山自然公園	13人	・保全活動計画 ・次年度の保全活動の検討	・年度内の活動内容を検討した。 ・次年度の保全活動について検討した。	

項目	日時	場所	参加人数	目的・内容	実施結果など	備考
				・西側ロープ柵の開講部の位置確認	・西側のロープ柵の開口部の位置等について検討した。	
	3月12日(日) 12:45~14:30	信太山丘陵 里山自然公園	13人	・保全活動計画 ・次年度の保全活動の検討	・年内の保全活動の内容を検討した。 ・次年度の保全活動について検討した。	
③事業・計画 ミーティング	3月13日(月) 15:00~17:00	和泉市役所	11人	1. 第1期開園後の管理運営について 2. 第1期開園に向けた取り組み 3. 湿地の保全について	・特に利用に関する第1期開園後の管理運営について検討した ・プレイベントの開催など第1期開園に向けた取り組みについて検討した。 ・生き物観察会の報告や、湿地の保全について検討した。	
④信太山 里山講座	11月6日(日) 10:00~12:00	信太山丘陵 里山自然公園	5人	実践学習(必修3) 公園づくりの基礎と安全管理を学ぶ(講師:三輪氏)	・安全で楽しい作業を継続するため、草刈りで使う道具や草刈り機などの使い方について実践学習を実施した。	
	12月4日(日) 10:00~12:00	信太山丘陵 里山自然公園	5人	実践学習(選択1) 自然クラフト実践(講師:本藤千賀子氏(公園協議会))	・クズなどのつる性植物を使ったつるかご編み体験を通じて、自然の材の活用について学ぶ実践学習を実施した。	
	1月9日(月・祝) 10:00~12:00	信太山丘陵 里山自然公園	4人	実践学習(選択2) 自然環境保全活動への参加(進行:和泉市)	・自然環境保全活動に参加し、使い方を学んだカマ等を使って草刈りの実践学習を実施した。	
	2月5日(日) 10:00~12:00	信太山丘陵 里山自然公園	5人	実践学習(選択3) 自然クラフト実践(講師:ガールスカウト大阪第28団)	・竹林で間伐した竹や紐を使った立ちかまどの作成を通じて、紐の結び方等についての実践学習を実施した。 ・講座の後、5名の受講者へ修了証書を渡した。	
⑤生きもの 自然観察会	2月26日(土) 10:00~12:00	信太山丘陵 里山自然公園 (西側エリア)、 惣ヶ池周辺	18人	目的:信太山丘陵里山自然公園の自然および保全活動啓発 内容: ・西側草原エリア及び惣ヶ池湿地のガイドウォーク ・アカガエルの卵の観察 ・落ち葉プール、迷路体験、竹馬体験	・参加者を3班に分け、協議会員が講師役となって現地を散策しながら、動植物の観察や解説を実施した。 ・迷路体験や、竹林管理において発生する竹材を活用した竹馬体験等を実施した。 ・開始前に信太山自然 FAN クラブメンバーがヤマトサンショウウオを捕獲されたため、観察会において観察と解説を実施することができた。	・申込者数:7グループ 21名(うち1グループ4名キャンセル、当日参加1名)

(2) 個別活動報告

①環境保全活動

令和4年11月6日から3月14日までに、計10回の環境保全活動を以下の通り実施した。

令和4年度環境保全活動一覧(11月6日～3月14日)

実施日	活動名	参加人数	主な参加者	活動場所・活動内容
R4年 11月6日(日) 10:00～12:00	第72回 環境保全活動	31	・一般会員等 ・NPO信太の森FAN クラブ会員 ・NPOいずみの国の 自然館クラブ会員	東エリア:東側主園路 ・東側主園路の草刈り ・草原迷路の見学
R4年 11月15日(火) 10:00～12:00	平日活動	11	・一般会員等 ・NPO信太の森FAN クラブ会員 ・NPOいずみの国の 自然館クラブ会員	西エリア:西側草原 ・ケイピンエースの打ち込み ・セイバンモロコシの掘り起こし駆除
R4年 12月4日(日) 10:00～12:00	第73回 環境保全活動	32	・一般会員等 ・NPO信太の森FAN クラブ会員 ・NPOいずみの国の 自然館クラブ会員	東エリア:東側主園路 ・東側主園路(尾根の道)、大野池 に降りる道、H湿地周辺の草刈り 西エリア:西側草原 ・西側草原の草刈り
R4年 12月20日(火) 10:00～12:00	平日活動	15	・一般会員等 ・NPO信太の森FAN クラブ会員 ・NPOいずみの国の 自然館クラブ会員	東エリア:A湿地、C湿地、D湿地 ・A湿地周辺の法面と湿地の草刈り、ハゼノキの伐採、4段目の泥上げ、ヤマトサンショウオの産卵床づくり ・C,D湿地の草刈り
R5年 1月9日(月・祝) 10:00～12:00	第74回 環境保全活動	36	・一般会員等 ・NPO信太の森FAN クラブ会員 ・NPOいずみの国の 自然館クラブ会員	西エリア:ツツジ低木林、西側草原 ・ツツジ低木林、西側草原の草刈り ・ピザ窯づくりの試行
R5年 1月17日(火) 10:00～12:00	平日活動	12	・一般会員等 ・NPO信太の森FAN クラブ会員 ・NPOいずみの国の 自然館クラブ会員	西エリア:ツツジ低木林、西側草原 ・ツツジ低木林、西側草原の草刈り ・ガラの目印
R5年 2月5日(日) 10:00～12:00	第75回 環境保全活動	61	・一般会員等 ・NPO信太の森FAN クラブ会員 ・NPOいずみの国の 自然館クラブ会員 ・環境くらぶ ・泉大津高校生徒	東エリア:竹林 ・竹林の手入れ(枯れた竹の除去等) 西エリア:西側草原、ツツジ低木林 2/21 ・西側草原のガラ・ごみ拾い ・ツツジ低木林の草刈り
R5年 2月16日(木) 13:30～16:00	湿地保全作業検 討会	13	・NPO信太の森FAN クラブ会員 ・NPOいずみの国の 自然館クラブ	東エリア:各湿地 ・湿地の保全作業内容について現 地を確認しながら検討 ・G湿地のロープ柵の位置決め

実施日	活動名	参加人数	主な参加者	活動場所・活動内容
R5年 2月21日(火) 10:00~12:00	平日活動	15	<ul style="list-style-type: none"> ・一般会員等 ・NPO信太の森FANクラブ会員 ・NPOいずみの国の自然館クラブ会員 	東エリア:G湿地 ・G湿地周辺のロープ柵設置、草刈り
R5年 3月12日(日) 10:00~12:00	第75回 環境保全活動	35	<ul style="list-style-type: none"> ・一般会員等 ・NPO信太の森FANクラブ会員 ・NPOいずみの国の自然館クラブ会員 ・泉大津高校生徒 	東エリア:竹林 ・竹林の手入れ(枯れた竹の除去等) 西エリア:西側草原 ・西側草原の草刈り
R5年 3月14日(火) 10:00~12:00	平日活動	12	<ul style="list-style-type: none"> ・一般会員等 ・NPO信太の森FANクラブ会員 ・NPOいずみの国の自然館クラブ会員 	西エリア:道 ・西側草原から惣ヶ池湿地に降りる階段の設置(2箇所)



東側主園路の草刈り



泉大津高校生の参加(竹林の手入れ)



ピザ窯の試行



階段づくり

令和4年度環境保全活動実績報告

令和4年度の環境保全活動の当初の計画（令和3年度に保全活動ミーティングにて検討）と、実際に実施した内容を比較し、計画通り実施できた内容、実施できなかった内容、計画では予定していなかったが、新たに追加して実施した内容を、以下に整理する。

【令和4年度環境保全活動 当初計画及び実施内容一覧】

青:計画していた箇所、赤:追加箇所、紫:未実施またはFANクラブで実施した箇所

活動日	活動内容		
	R4年度 当初計画	R4年度 実施内容	
4月	定例	道：大野池沿い（尾根の道⇄大野池を含む）	道：大野池沿い、尾根の道⇄大野池 竹林
	平日	道：トンボ池の奥	西側草原B
5月	定例	竹林	西側草原A（外来種駆除、草刈り） 竹林（前月の続き）
	平日	H湿地（トンボ池）	H湿地（トンボ池） 道：臨時P⇄J湿地
6月	定例	西側草原A（外来種駆除、草刈り）	西側草原A（5月の続き）
	平日	西側草原B	※雨天中止
7月	定例	西側草原A（6月の続き）	西側草原B 道：西側草原⇄ツツジ林
	平日	I湿地	※雨天中止
8月	定例	※活動休み	※活動休み
	平日	※活動休み	※活動休み
9月	定例	東側草原	野草植付け（尾根の道沿い） 東側草原
	平日	野草植付け	道：スミレの小径
10月	定例	府大ツツジ林	東側草原（前月残り） 道：大野池沿い
	平日	J湿地（イガの原）	道：東側主園路（尾根の道）、他副園路
11月	定例	道：東側主園路、スミレの小径	道：東側主園路（谷の道北側）
	平日	西側草原A（ケイビンエース）	西側草原A（ケイビンエース）
12月	定例	道：東側主園路	道：東側主園路（尾根の道）、トンボ池の奥、尾根の道⇄大野池
	平日	湿地（A、B、C、D、I）	湿地（A、C、D）
1月	定例	西側ツツジ林	西側ツツジ林 西側草原A
	平日	湿地（G、J）	西側ツツジ林（前月残り） 西側草原A（前月残り）
2月	定例	東側草原 生き物横断管のモニタリング	西側草原ガラ拾い、ツツジ林（前月残り） 竹林
	その他		湿地保全作業検討会
3月	定例	道：竹林沿い	西側草原（前月残り） 竹林
	平日	階段づくり（J湿地⇄谷の道）	階段づくり（西側草原⇄惣ヶ池、2箇所）
備考		FANクラブ湿地作業 ツツジ散策会、外来種の天ぷら、 草原迷路、ピザ窯試行	

雨天のため平日活動が2日間中止となったが、概ね当初の計画通りの活動場所で、予定していた作業を実施できた。ガラ拾いなど、追加して実施できた事もあった。一方で、大人数での作業に不向きな湿地の半分以上の箇所の保全作業を、保全活動ではなく信太の森FANクラブの活動で実施した。

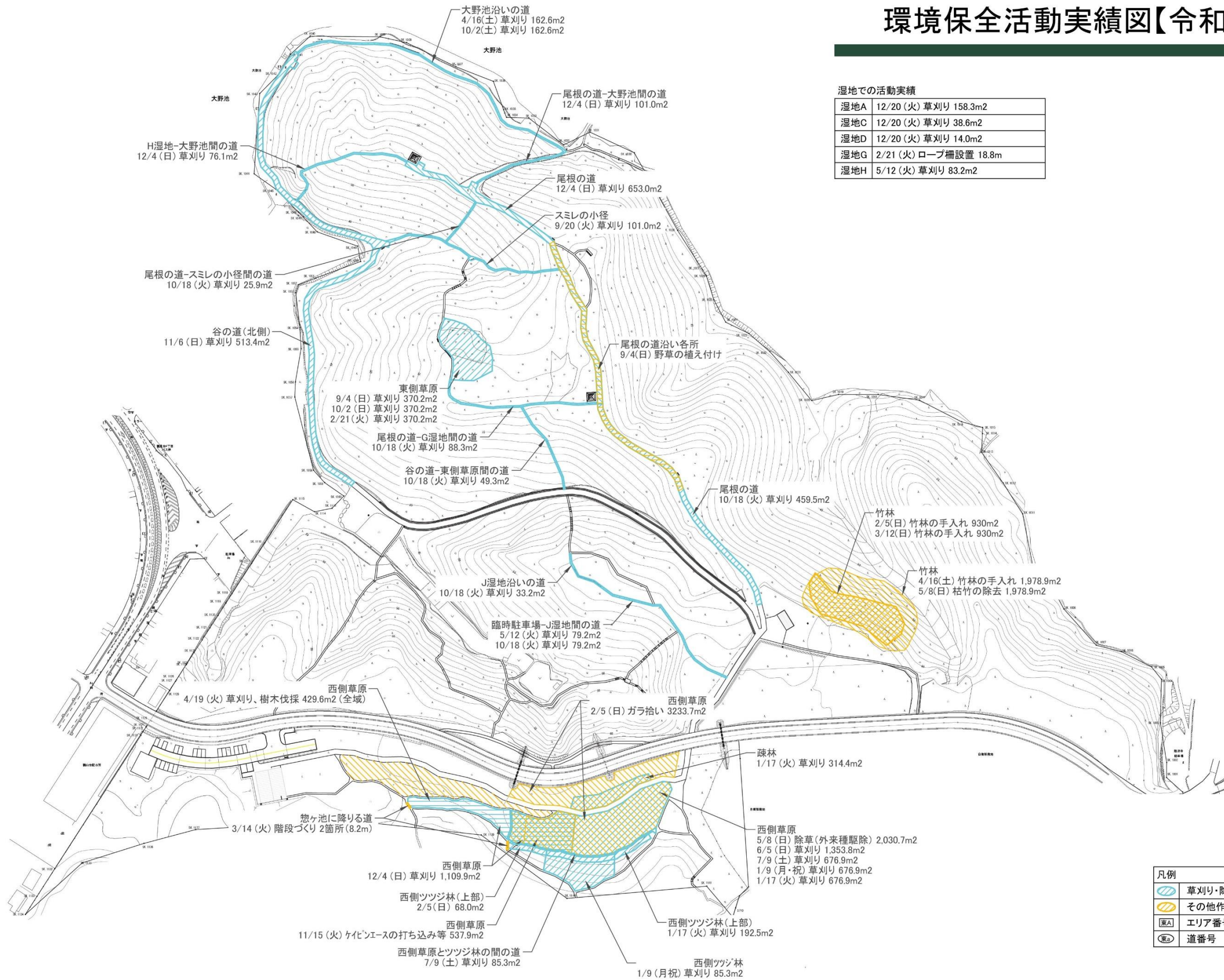
【令和4年度活動日数・活動面積・参加人数】（全て延べ数）

	活動日数	活動面積	参加人数
合計	21日	21278.6㎡	552人
内訳	定例活動 11日 平日活動 9日(当初予定では11日) 湿地保全作業検討会 1日	東側 9806.8㎡、ロープ柵 18.8m (湿地 294.1㎡、草原 1110.6㎡) 西側 11471.8㎡、階段づくり 8.2m (ツツジ林 345.8㎡、草原 10726.3㎡)	定例活動 425人 平日活動 114人 湿地保全作業検討会 13人
備考	雨天により当初予定していた平日活動が、2日間中止（6月、7月）	東側草原のヤギによる除草実験区域、西側の整備工事箇所は、作業対象外	5月の定例活動にはツツジ散策会約40名が保全活動の一部にも参加
前年度	21日 定例活動 6日 平日活動 9日 自主活動 5日 散策路お披露目会 1日	約9,000㎡	429人 定例活動 215人 平日活動 126人 自主活動 53人 散策路お披露目会 35人

【令和4年度環境保全活動】

	東エリア	西エリア	備考
計画通り	〔4～7月に実施〕 ・竹林の手入れ ・湿地の草刈り（H） ・主園路等の草刈り 〔9月以降に実施〕 ・野草の植え付け（東側主園路沿い） ・東側草原の草刈り1回目、2回目 ・湿地の草刈り（A、C、D） ・大野池沿い等の草刈り ・竹林の手入れ ・ロープ柵づくり	〔4～7月に実施〕 ・西側草原の草刈り1回目 ・西側草原の外来種駆除 〔9月以降に実施〕 ・西側草原の草刈り2回目 ・西側草原のクズにケイビンエースの打込み ・ツツジ林の草刈り ・階段づくり	・主園路や副園路、信太5号線沿いの疎林の草刈りは、将来指定管理者が決まるまでは、環境保全活動で実施する
未実施	・府大ツツジ林 ・湿地（B、G、I、J）※FANクラブで実施 ・階段づくり（場所を西側に変更）	・生き物横断管のモニタリング	・保全活動での湿地作業の内容について2/16に「湿地保全作業検討会」を設け検討した
追加	・2回目の大野池沿いの道の草刈り ・副園路の草刈り ・2回目の竹林管理 ・湿地保全活動検討会	・西側草原とツツジ林の間の道の草刈り（7月） ・西側疎林の草刈り（1月） ・西側のガラ拾い（2月） ・湿地保全作業検討会（2月）	・次年度から、草原のモニタリング（草原の出現種の確認）、やガラ拾いなども実施していく

環境保全活動実績図【令和4年度】



湿地での活動実績

湿地A	12/20(火) 草刈り 158.3m ²
湿地C	12/20(火) 草刈り 38.6m ²
湿地D	12/20(火) 草刈り 14.0m ²
湿地G	2/21(火) ロープ柵設置 18.8m
湿地H	5/12(火) 草刈り 83.2m ²

凡例

	草刈り・除草作業
	その他作業
	エリア番号
	道番号

参考:環境保全活動内容一覧表(R1~R4 年度)

活動日	活動内容				
	R1年度 2019年度	R2年度 2020年度	R3年度 2021年度	R4年度 2022年度	
4月	定例	道:竹林沿い 西側草原	※コロナのため中止	※コロナのため中止、自主活動を実施(尾根の道草刈)	道:大野池沿い、尾根の道⇄大野池 竹林
	平日			※コロナのため中止	西側草原B
5月	定例	東側草原 竹林	※コロナのため中止	※コロナのため中止	西側草原A(外来種駆除、草刈り) 竹林(前月の続き) ツツジ散策会、外来種の天ぷら
	平日			※コロナのため中止	H湿地(トンボ池) 道:臨時P⇄J湿地
6月	定例	※雨天のため作業せず(自然に関するレクチャーを実施)	※コロナのため中止	※コロナのため中止し、自主活動を実施(ロープ柵設置)	西側草原A(5月の続き) 西側ツツジ林散策会
	平日		※コロナのため中止し、自主活動を実施(西側草原草刈り・外来種駆除)	※コロナのため中止し、自主活動を実施(ロープ柵設置)	※雨天中止
7月	定例	西側草原 竹林 信太5号線沿い(美化活動)	※コロナのため中止し、自主活動を実施(西側草原草刈り)	道:西側散策路(草刈り)	西側草原B 道:西側草原⇄ツツジ林
	平日			道:西側散策路(ロープ柵設置)	※雨天中止
8月	定例	※活動休み	西側草原	※活動休み	※活動休み
	平日			※活動休み	※活動休み
9月	定例	西側草原 道:観察会ルート	西側草原	※コロナのため中止し、自主活動を実施(野草植付け(西側))	野草植付け(尾根の道沿い) 東側草原
	平日			※コロナのため中止し、自主活動を実施(西側草原6月残り)	道:スミレの小径
10月	定例	西側草原	東側草原	西側草原A	東側草原(前月残り) 道:大野池沿い
	平日		J湿地	西側草原A、B	道:東側主園路(尾根の道)、他副園路
11月	定例	西側草原	府大ツツジ林 道:東側主園路、スミレの小径	西側草原A	道:東側主園路(谷の道北側)
	平日		湿地(I、H(トンボ池))	西側草原A(ケイビンエース)	西側草原A(ケイビンエース)
12月	定例	西側草原	西側草原 東側仮設駐車場	道:スミレの小径等	道:東側主園路(尾根の道)、トンボ池の奥、尾根の道⇄大野池 西側草原B
	平日		西側ツツジ林 A湿地	湿地(A、B、C、D、I)	湿地(A、C、D)
1月	定例	西側草原	西側ツツジ林 西側草原	西側ツツジ林	西側ツツジ林 西側草原A ピザ窯の試行
	平日		A湿地 I湿地	西側ツツジ林(前月残り)	西側ツツジ林(前月残り) 西側草原A(前月残り) 西側疎林の一部
2月	定例	道:東側主園路 西側草原	竹林	東側草原	西側草原ガラ拾い、西側草原(前月残り) 竹林
	平日		東側草原 府大ツツジ林	湿地(G、J)	ロープ柵づくり(G湿地周辺)東側草原
3月	定例	※コロナのため中止	西側ツツジ林 竹林	竹林周辺	西側草原(前月残り) 竹林
	平日		ヤマナラシ林 竹林	道:尾根の道⇄大野池	階段づくり(西側草原⇄惣ヶ池、2箇所)
備考	FANクラブによる湿地作業	FANクラブによる湿地作業 自主活動の実施(コロナ禍対応)2回 10月より平日活動を開始	FANクラブによる湿地作業 自主活動の実施(コロナ禍対応)5回 散策路お披露目会1回	FANクラブによる湿地作業 自主活動の実施(コロナ禍対応)5回 散策路お披露目会1回	FANクラブによる湿地作業 ツツジ散策会、外来種の天ぷら、草原迷路、ピザ窯試、 湿地保全作業検討会1回

②保全活動ミーティング

令和4年11月1日から3月12日までに、計5回の保全活動ミーティングを以下の通り開催した。

令和4年度保全活動ミーティング一覧（11月1日～3月12日）

実施日	実施場所	参加人数	主な参加者等	検討内容
R4年 11月6日(日) 12:45～14:00	信太山丘陵 里山自然公園	13	・NPO信太の森FAN クラブ ・NPOいずみの国の 自然館クラブ	・令和5年1月までの活動内容 ・枯れた竹の回収に向けた竹林の整理、ピザ窯の試行について ・名称について ・生きもの横断管の現地確認
R4年 12月4日(日) 12:45～14:00	信太山丘陵 里山自然公園	14	・NPO信太の森FAN クラブ ・NPOいずみの国の 自然館クラブ	・令和4年度末までの活動内容 ・枯れた竹の撤去について ・生きもの横断管について ・メインエントランスの向かいから耕作地へ降りる道の現地確認
R5年 1月9日(月・祝) 12:45～14:30	信太山丘陵 里山自然公園	17	・NPO信太の森FAN クラブ ・NPOいずみの国の 自然館クラブ	・令和4年度末までの活動内容 ・今年度の保全活動の振り返り ・次年度の活動計画の検討スケジュールについて
R5年 2月5日(日) 12:45～13:45	信太山丘陵 里山自然公園	13	・NPO信太の森FAN クラブ ・NPOいずみの国の 自然館クラブ	・令和4年度末までの活動内容 ・次年度の活動場所、次期の検討 ・西側ロープ柵の開口部の位置検討
R5年 3月12日(日) 11:45～14:30	信太山丘陵 里山自然公園	12	・NPO信太の森FAN クラブ ・NPOいずみの国の 自然館クラブ	・令和4年度末までの活動内容 ・次年度の保全活動計画案 ・湿地作業方針案

保全活動及び保全活動ミーティングの成果と課題

成果

- ・年間の大枠の保全作業の内容とスケジュールが確立されてきた。
- ・保全活動ミーティングでの検討が、新しく手を付ける場所や内容に関する検討に絞られてきた。
- ・保全活動に関する検討がスムーズになり、整備事業や利用に関する事についても保全活動ミーティングの時間を使って検討できている。
- ・保全活動の時間を使って、間伐材を活用するピザ窯づくりなど利用に関する試行も実施することができた。

課題と今後の対策案（事業・計画ミーティングでの提案）

- ・保全活動ミーティングの時間が、保全活動後に昼休憩を挟んでの開催のため参加しづらい。
⇒昼休憩を挟まず、午前中の保全活動の最後に今後の保全活動について話し合う時間を設ける
- ・保全活動だけでは、草刈機の扱いやつるカゴ編など信太山丘陵里山自然公園で活動するために里山講座で学んだ技術を、振り返って練習できる機会がない。
⇒現在保全活動ミーティングを実施している午後の時間を活用する

- ・今後、自然環境を保全しながら、利用プログラムを実施するための環境づくりや準備（会場の草刈りやクラフトの材料集めなど）、試行が必要になってくる。

⇒現在保全活動ミーティングを実施している午後の時間を活用する

- ・何回か活動に参加して来なくなる人、高齢で体力的に参加しづらくなる人もおられる。

⇒現在保全活動ミーティングを実施している午後の時間を活用して、クラフトの試行など楽しく参加できる内容も実施していく

③事業・計画ミーティング

令和4年11月1日から3月13日までに、計1回の保全活動ミーティングを以下の通り開催した。

令和4年度事業・計画ミーティング一覧（11月1日～3月13日）

実施日	実施場所	参加人数	主な参加者等	検討内容
R5年 3月13日(月) 15:00～17:00	和泉市役所	11	・協議会会員	①第1回開園後の管理運営について ②第1回開園に向けた取り組み ③湿地の保全について ④その他

④信太山里山講座

令和4年度の信太山里山講座を以下の通り開催し、21名の参加申し込みのうち5名が講座を修了し、修了生のうち4名の協議会会員への登録があった。

受講申込者数・修了者数の推移

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	H27年からの累計
受講申込者数	8人	7人	14人	21人	98人
修了者数	7人	7人	8人	5人	61人
会員登録	1人	1人	5人	4人	36人

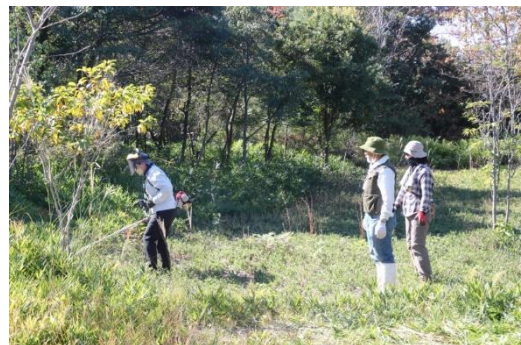
令和4年度信太山里山講座カリキュラム一覧

カリキュラム		開催時期	内容
区分	講座名		
必修 1	【座学】 基礎講座 信太山丘陵里山自然公園について	/現地開催/ 令和4年9月4日（日） /動画講座配信/ 令和3年10月より	講師：藤原 宣夫氏（大阪公立大学大学院 教授） 内容：信太山丘陵市有地保全・活用構想の紹介、信太山丘陵里山自然公園の計画の検討経緯及び理念・方針、信太山の里山環境の紹介や保全上の問題等について解説

カリキュラム		開催時期	内容
区分	講座名		
必修 2	【実践】 保全活動の実施について	/現地開催/ 令和4年10月2日(日) /動画講座配信/ 令和3年11月より	講師：田丸 八郎氏 (NPO 信太の森 FAN クラブ) 内容：信太山丘陵の自然環境、里山的環境の保全、信太山丘陵里山自然公園で保護したい植物、除去したい植物等について解説
必修 3	【実践】 公園づくりの基礎と安全管理を学ぶ	/現地開催/ 令和4年11月6日(日) /動画講座配信/ 令和4年1月より	講師：三輪 健一郎氏 (NPO いずみの国の自然館クラブ) 内容：器具や機械の安全な使い方の解説や、参加者が実際に剪定ハサミや刈払機を使う実践体験
選択 1	【実践】 自然クラフト実践	/現地開催/ 令和4年12月4日(日) /動画講座配信/ 令和3年12月より	講師：本藤 千賀子氏 (公園協議会) 内容：本公園で除去するクズのツルを使ったクラフト実践
選択 2	【実践】 自然環境保全活動への参加	/現地開催/ 令和5年1月9日(月・祝) /動画講座配信/ 令和4年3月より	進行：和泉市 内容：保全活動の体験
選択 3	【実践】 自然クラフト実践	/現地開催/ 令和5年2月5日(日) /動画講座配信/ 令和4年2月より	講師：ガールスカウト大阪府第28団 内容：本公園の間伐したタケを使ったクラフト実践、修了式



【実践】 保全活動の実施について



【実践】 公園づくりの基礎と安全管理を学ぶ



【実践】 自然クラフト実践 (つるかご編み)



【実践】 自然クラフト実践 (立ちかまどづくり)

里山講座の成果と課題

成果

- ・新型コロナウイルス感染症の予防対策をしながら、対面式、現地での講座カリキュラムを実施することができた。
- ・里山講座のクラフト実践の場を用いて、竹の循環利用を目的としたかまどをつくって焼き芋を焼くという、火気を伴うプログラムの試行を実施することができた。

課題と今後の対策案

- ・令和4年度は、21名の申込みがあったが、修了生は5名で、1回目の座学のみ受講者が6名、1回も受講しなかった申込者が10名であった。座学のみ受講者については、年齢や身体的な心配から、現地での実践的な講座や修了後の活動には参加しづらかったのではないかと考えられる。また、1回も受講しなかった理由として、子どもと一緒に参加するつもりだったが内容が子ども向けではなさそうなので止めたという意見があった。

⇒受講案内パンフレットに、現地での作業が伴う講座である事を明記する

⇒親子で参加できるものとして、里山講座とは別に親子向けのクラフトづくりワークショップの開催を検討する。

- ・修了生が草刈機の使い方やクラフト実践の復習や技術研鑽をする機会がない。

⇒現在保全活動ミーティングを実施している午後の時間を活用し、復習や技術研鑽の機会を設けていく

- ・新型コロナウイルス感染症の対策として、令和3年度に設置したオンライン講座を継続しているが、令和4年度は1講座1名のみが受講（動画を観てテストに回答）であった。新型コロナウイルス感染症も5類に移行されるため、今後のオンライン講座の必要性が弱まった。

⇒例えば、令和5年度はそのまま経過をみつつ、令和6年度でオンライン講座の受講受付を終了し、動画は修了生の復習に活用するなど、オンライン講座の今後について検討する

⑤緑の自然観察会

信太山丘陵里山自然公園における自然環境の固有性・独自性、保全の必要性について多くの人に周知することを目的とした自然観察を年2回開催する。

「緑の自然観察会」は令和4年9月17日に開催し、計18名の参加があった。「生きもの観察会」は、令和5年2月26日に開催し、18名の参加があった。詳細は以下のとおりである。

〔1〕 目的

信太山丘陵地の湿地や草原には、市街地の近くながら貴重な湿原や草地等の自然環境が残っている。自然観察会を通じて、信太山丘陵について知って頂き、自然環境の保全の重要性について理解を深めていただくことを目的とする。

〔2〕 概要：

名称：令和4年度生きもの観察会

日時：令和5年2月26日（土）10:00～12:00

場所：和泉市信太山丘陵里山自然公園計画地（西側エリア）、惣ヶ池周辺

主催：和泉市信太山丘陵里山自然公園協議会

申込者数：7グループ21名（うち4名キャンセル、1名当日参加）

講師・スタッフ：NPOスタッフ6名、榊ヘッズ2名、市職員6人程度

参加者数の推移

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
参加者数	中止※	中止※	13	18
(募集定員)	30	30	30	30

※新型コロナウイルス感染症拡大の影響による。



参加者、講師の集合写真

[3] 当日の様子

例年実施しているガイドウォークやアカガエルの子体観察のほか、新たに設置された迷路体験や、竹林管理において発生する竹材を活用した竹馬体験等を実施した。

●ヤマトサンショウウオの観察

イベント開始前、信太山自然 FAN クラブのメンバーが公園予定地内の湿地においてヤマトサンショウウオの子体を捕獲されたため、イベントの冒頭においてヤマトサンショウウオの観察を実施することができた。



●ガイドウォーク等の様子

草原でのノウサギのフン探し、惣ヶ池湿地での生きもの観察、アカガエルの卵の観察、落ち葉プールなどを実施した。



●迷路体験、竹馬体験の様子

迷路や竹馬は、子ども達だけでなく大人の参加者も楽しむ様子をうかがうことができ、年齢層に関係なく楽しめる体験であることがわかった。



〔4〕アンケート結果

【回答者】13名（代表者だけではなく、子ども達にも可能な範囲で回答していただいた）

【回答者内訳】10歳未満3名、10代2名、20代なし、30代2名、40代4名、50代1名、
60代1名
個人参加1名、友人と参加3名、家族と参加7名、その他1名、無回答1名

【回答結果】

●自然観察会について

Q.「自然観察会」の満足度	回答数
満足	10
やや満足	3
普通	0
やや満足不満	0
不満	0

Q.「生きもの観察会」をどのように知ったか	回答数
市の広報	2
市のHP	5
SNS(Facebook,LINE,twitter 等)	1
知人の紹介	2
チラシ	2
公共施設	0
その他	2
■チラシの内容 学校からのチラシ	

Q.良かったところ	回答数
講師の解説	11
信太山丘陵の景色	12
ニホンアカガエルの展示	11
ガイドウォーク	9
竹馬体験	8
迷路体験	11
園路	8
その他	1
■その他の内容 サンショウウオの成体、タケポックリ。	

Q.良くなかったところ	回答数
募集の仕方	0
当日の案内の仕方	0
スケジュール	1
開催時期	0
配布資料	0
その他	1
■その他の内容 駐車場案内	

●ニーズ

Q.信太山丘陵でやって欲しいイベント	回答数
自然観察会	9
木や竹の伐採体験	3
草刈体験	1
園内の植物を使った体験イベント	4
園内のウォーキングイベント	8
その他	1
■その他の内容 竹ポックリ大会	

Q.信太山丘陵にあつたらいいなと思うもの
園内図
弥生時代の歴史資料の展示
アスレチック
展望デッキ、斜面の手すり、遊歩道から外れない木道や柵。
虫がいっぱいいるところ
アスレチック、遊ぶ所
トイレ
ヤマトサンショウウオさがし
いろいろな草、花、木などの説明のパネルが見やすいところがあればいいなと思う。
遊具
遊具

●その他ご意見

- ・個人でも周りやすくしてほしい。
- ・こんなところに、こんなのがあるのを知らなかったので、楽しかったです。湿地帯、木の道、初めて新鮮でした。ありがとうございます！
- ・すごく楽しかったです。また違う季節でも参加したいです。
- ・すごく楽しく、いい体験をさせていただき、ありがとうございました。また参加したいです。

⑦湿地保全活調査等

※パワーポイントにて説明